

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



スペイン バレンシア超硬工具工場拡張完工

スペイン三菱マテリアル社が超硬工具工場拡張 欧州における切削工具インサート生産能力増強

インサート生産能力 従来の2〜5倍に増強

三菱マテリアル株式会社は、予てよりスペイン、バレンシアにある超硬工具工場の拡張工事を進めてきたが、このほど当初の予定通り拡張が完工し、5月から稼働を開始した。今回の拡張完工により、スペイン バレンシア工場におけるインサートの生産能力は従来の2〜5倍に増強される。

欧州唯一の製造拠点 生産能力を大幅強化

スペインのバレンシアにある超硬工具製造工場は、同社の連結子会社であるスペイン三菱マテリアル社(Mitsubishi Materials España, S.A.U、以下「MME」)が運営する、同社における欧州で唯一の製造拠点となる。

欧州の自動車や航空機メーカーなどへ、ドリル、エンドミルおよびインサートを提供している。

欧州市場は規模が大きく、今後も航空機市場や東欧などで需要の伸びが見込まれることから、生産能力増強を進

めてきた。

消費者に近い製造拠点から出荷することで、サプライチェーンを最適化するとともにBCP対応強化も図る。

なお、今回拡張したインサート工場では今後、プレス機、研削加工機および検査のオートメーション化を進めた最新の設備を導入していく予定。最新の技術を活かし製造現場の改善に努めながら生産能力の向上を目指す。

三菱マテリアルグループは「人と社会と地球のために、循環をデザインし、持続可能な社会を実現する」ことを目指す姿と定めている。目指す姿の実現に向け、資源循環の拡大、高機能素材・製品供給の強化を進めていく。

本年設立50周年を迎えた スペイン三菱マテリアル社

スペイン三菱マテリアル社(MME)は、本年2月に設立50周年を迎え、5月11日(現地時間)に50周年記念式典を開催した。

MMEの設立はその前身会社であるMetal Duro, S.A.(DURSA)より経営権を取得した1974年に遡る。その後198



2年にインサート製造を開始、1998年にはドリル製造を開始するなど、同社グループの欧州で唯一の超硬工具製造拠点としてその規模を拡大させてきた。金属粉末から工具製品を製造できる体制を整え、欧州の自動車や航空機メーカーなどへドリル、エンドミルおよびインサートを提供しており、欧州市場へ最高のサービスを提供すること、迅速かつ高品質な製品の提供に取り組んでいる。

(Mitsubishi Materials España, S.A.U)
所在地：スペイン バレンシア
資本金：300万ユーロ
出資比率：三菱マテリアル100%
設立：1974年2月15日
代表者：President Tomoaki Inoue
事業内容：超硬工具の製造・販売
Webサイト：<https://www.mmc-hardmetal.com/es/>

※写真上は、スペイン三菱マテリアル社の50周年記念式典

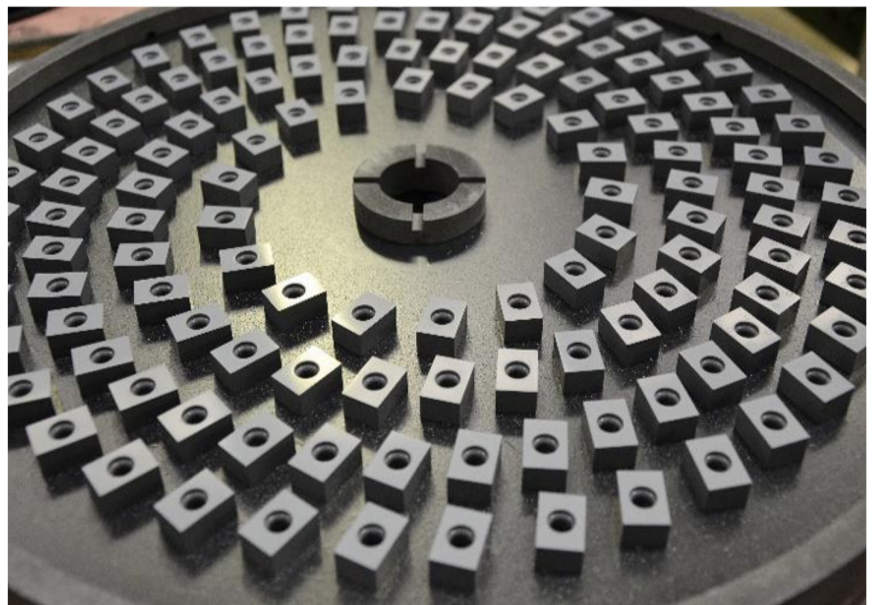
■スペイン三菱マテリアル社概要

会社名：スペイン三菱マテリアル社

(※資料提供：三菱マテリアル)



拡張したインサート製造工場



インサート製造工程 (イメージ)

■三菱マテリアル 加工事業カンパニーURL→ <https://carbide.mmc.co.jp/>
■三菱マテリアルURL→ <https://www.mmc.co.jp/corporate/ja/>